

医療・介護・保健・福祉・司法・教育等 専門職 地域連携セミナー

誰もが安心して生活できる地域づくり ～地域がつながるしくみ～

「地域自立生活支援のあり方・ システムと専門多職種連携」

～安心して暮らせるまちづくりへの貢献～

12月8日(日)
16時～17時 受付 15時45分～
定員 250名 (無料)
一般の方もご参加
いただけます

特別
鼎談

公益財団法人 テクノエイド協会 理事長
特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所 理事長

大橋 謙策氏

亀田医療大学 看護学部 教授
鴨川市健康づくり推進協議会 会長

米林 喜男氏

医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 院長
社会福祉法人 太陽会 理事長

亀田 信介氏

専門職 限定
定員100名

「多問題家族に対する専門多職種・地域連携について」

コーディネーター/文京学院大学 人間学部 准教授 中島 修氏
(前 厚生労働省 地域福祉専門官)

①事例報告 グループワーク

(受付13時～)
13時15分～15時45分

それぞれの視点から家族の生活を考えよう
A 児童支援 B 障害者支援 C 高齢者支援



16時00分～17時00分

②特別鼎談 「地域自立支援生活のあり方・ システムと専門多職種連携」

17時30分～18時30分

③専門職交流会

～専門職のつながりを深めましょう～
※交流会のみ参加費1,500円
軽食をご用意いたします。

- 会場：亀田医療大学 学生会館（駐車場が限られていますので乗り合わせにて来場ください）
- 申込締切：平成25年11月22日（金）定員になり次第締め切らせていただきます。

主催：鴨川市・社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会 共催：学校法人 鉄蕉館 亀田医療大学

協力団体
安房医師会長狭支部、安房歯科医師会鴨川支部、千葉県看護協会安房地区部会、鴨川薬剤師会、千葉県理学療法士会、千葉県病院栄養士協議会鴨川地区
千葉県精神保健福祉士協会、千葉県医療社会事業協会、千葉県作業療法士会南房総ブロック、千葉県言語聴覚士会、千葉県臨床心理士会、千葉県社会福祉士会
千葉県介護福祉士会、千葉県中核地域生活支援センター「ひだまり」、鴨川市ケアマネジャー連絡協議会、鴨川市訪問介護事業所連絡協議会
鴨川市通所サービス事業所連絡協議会、安房医療ねっと、安房しあわせネットワーク、安房地域難病相談・支援センター、亀田がん相談支援センター
安房地域リハビリテーション広域支援センター、鴨川ひまわり基金法律事務所、千葉県司法書士会館山支部、千葉県行政書士会安房支部、
鴨川市民生委員児童委員協議会、鴨川市校長会、千葉県高次脳機能障害支援拠点機関、安房地区地域包括支援センター連絡会（順不同）

お申込み・
お問合せ先

鴨川市福祉総合相談センター TEL：04-7093-1200（月～金 ※土日祝日を除く）
鴨川市社会福祉協議会 TEL：04-7093-0606 8時30分～17時00分

講師紹介

大橋 謙策 氏



公益財団法人 テクノエイド協会 理事長
 特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所 理事長
 日本社会福祉学会会長、日本社会事業大学学長などを歴任。全国各地で地域福祉活動の実態把握、コミュニティソーシャルワークを体系化。地域包括ケアの提唱や社会福祉全般の政策形成に関与している。全国のコミュニティソーシャルワーカー育成に尽力している。

亀田 信介 氏



医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 院長
 社会福祉法人 太陽会 理事長
 少子高齢化社会・人口の大都市一極集中化・大災害など、現代社会の課題に取り組み、持続可能な地域づくりを目指し、医療・介護・福祉・教育を中心に活動している。具体的には『南房総10万人増計画』進行中。

米林 喜男 氏



亀田医療大学 看護学部 教授
 一般財団法人 第一生命財団 理事
 鴨川市健康づくり推進協議会 会長
 新潟医療福祉大学副学長・社会福祉学部長を歴任。医療社会学を専門として医療・福祉・保健の連携のあり方について長年研究している。

中島 修 氏



文京学院大学 人間学部人間福祉学科 准教授
 狛江市社会福祉協議会、日本社会事業大学社会福祉学部講師、厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官を歴任。小地域文京学院大学福祉活動や地域福祉計画策定に参画。コミュニティソーシャルワーカーの養成に取り組む。また、災害時における福祉職の役割に注目して研究している。

医療・介護・保健・福祉・司法・教育等 専門職地域連携セミナー申込書

鴨川市福祉総合相談センター **FAX:04-7093-7321**

申込締切 11月22日(金)

定員に達した場合には申込み期限内でも締切とさせていただきます。
 鴨川市内に居住及び勤務されている方が優先となりますので予めご了承ください。

グループワーク参加希望の方は、参加希望のグループを右より選び、ご記入ください。
 ※申込人数により調整させていただく場合があります。
 予めご了承ください。

- A 児童支援の立場から考える
- B 障害者支援の立場から考える
- C 高齢者支援の立場から考える

所属名

連絡先電話番号

(フリガナ) 氏名	職 種	1) グループワーク (A~Cを選んで下さい)		2) 特別鼎談 参加希望の方は○ をつけてください	3) 交流会 参加希望の方は○ をつけてください
		第1希望	第2希望		
()		第1希望	第2希望		
()		第1希望	第2希望		
()		第1希望	第2希望		